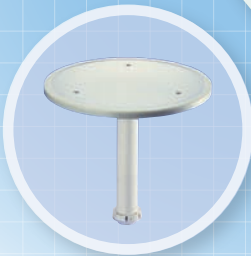
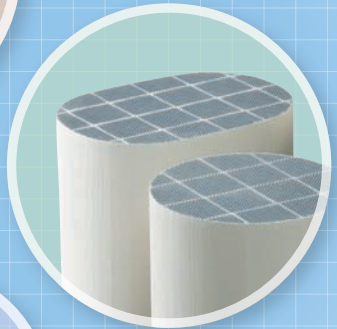
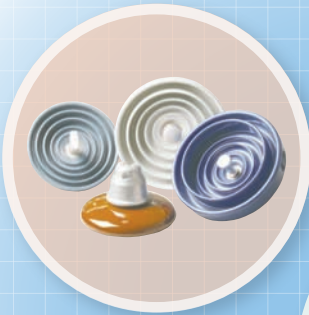


株主の皆様へ

2011年度(第146期)

中間報告書

(2011年4月1日から2011年9月30日まで)





株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

東日本大震災から半年が経過いたしました。依然、厳しい状況にある被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

また、9月に発生しましたNAS[®]電池の火災事故につきましては、株主の皆様はもとよりお客様や地域の方々にも多大なご心配とご迷惑をおかけしていることを深くお詫び申し上げます。現在、社内の事故調査委員会を中心に、関係各位のご協力を得て、出

火原因の究明と再発防止策の検討を最優先に取り組んでおります。

当社グループの第146期第2四半期連結累計期間の事業概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、東日本大震災と原発事故による最悪期を脱し、生産・消費に回復の兆しが見られました。

このような状況のもと、当社グループの連結売上高は、前年同期比1.9%増の1,222億67百万円となりました。これは主としてセラミックス事業で、新興国における乗用車販売が堅調であったことや、米国でのトラック販売の回復などにより、触媒用セラミックス担体(ハニセラム)やコージェライト製ディーゼル・パティキュレート・フィルター(DPF)などの需要が増加したほか、エレクトロニクス事業においては、昨年度の事業買収により半導体製造装置用セラミックスの売上高が増加したことなどによります。他方、電力関連事業では、震災影響による国内需要の減少や中国市場の低迷などでがいしの出荷が減少し、前年同期比で減収となりました。

連結利益は、自動車関連製品で売上高が増加したセラミックス事業において前年同期比で増益となりましたものの、他系列では震災影響による需要の減少や操業度低下に伴う利益率の低下、為替円高などにより、総じて低調に推移し、全社の営業利益は前年同期比6.5%減の154億9百万円、経常利益は同0.1%増の143億54百万円、四半期純利益は同2.6%減の106億57百万円となりました。このような状況を踏まえ、当期の中間配当金につきましては、1株あたり10円を維持することといたしました。

今後の日本経済は、欧州諸国の財政・金融不安、米国や新興国の景気停滞懸念、為替円高などのマイナス要因があり、先行きは非常に不透明な状況にあります。当社グループにおきましては、自動車関連製品を中心にセラミックス事業は堅調に推移する見通しです。一方、電力関連事業は震災影響や中国市場低迷によるがいし需要の減少に加え、NAS[®]電池に関しては、火災事故の影響により大口案件の出荷計上が翌期にずれ込み、操業度も低下し業績は大幅に悪化する見通しです。またエレクトロニクス事業につきましても半導体市況の悪化に伴う需要

の減少などにより業績が悪化する見通しです。このような状況のもと、現時点での通期業績については、売上高は前期比2.4%増の2,450億円、営業利益は同25.2%減の240億円、経常利益は同20.4%減の260億円となる見通しです。当期純利益につきましては、NAS®電池の事故対応や安全対応に現時点では見積り困難な費用が発生する可能性もありますので未定とさせていただき、合理的に見積り次第速やかに開示いたします。

当社グループが対処すべき課題は、電力関連事業の再構築、セラミックス事業の成長機会を確実に捉える生産体制の確立、エレクトロニクス事業における新製品の早期市場投入、構造革新の推進による収益力と競争力の強化、次世代の柱となる新技術・新製品の創出、これらを通じて会社の成長を確かなものにする事です。特に事業環境が変化し、業績が低迷している電力関連事業につきましては、業績の早期改善に注力するとともに、とりわけNAS®電池につきましては、原因究明と安全性の確保に全力で取り組んでまいります。

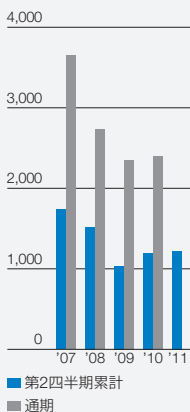
グローバル競争を勝ち抜くには、技術の先進性を保ち続ける必要があります。重要な経営基盤であるセラミックス分野を中心とした技術先進性を高めることで、既存製品の性能強化と次世代新製品の創出を図り、持続的な成長を確かなものとしてまいります。当社はこうした取り組みを通じて企業価値を向上し、資本効率重視、株主重視の経営を推進してまいります。株主の皆様におかれましては、なにとぞ倍日のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2011年12月

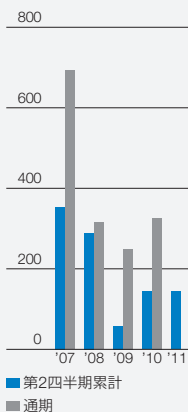
取締役社長 加藤 太郎

連結財務ハイライト

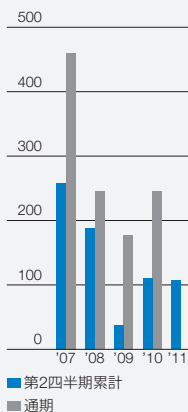
売上高(単位:億円)



経常利益(単位:億円)



四半期純利益・
当期純利益(単位:億円)

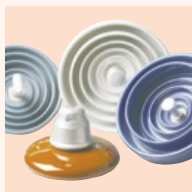


電力関連事業部門

当事業の連結売上高は、274億29百万円と前年同期に比べて7.4%減少しました。

がいしの需要が震災影響による国内需要の減少や中国市場の低迷などにより減少しました。

連結営業損益は48億92百万円の営業損失(前年同期は42億50百万円の営業損失)となりました。



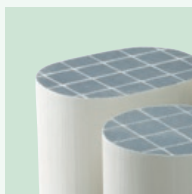
懸垂がいし

セラミックス事業部門

当事業の連結売上高は、633億90百万円と前年同期に比べて6.7%増加しました。

新興国における乗用車販売が堅調であったことや、米国でのトラック販売の回復などにより、触媒用セラミックス担体(ハニセラム)やコーゼライト製ディーゼル・パティキュレート・フィルター(DPF)などの需要が増加しました。

連結営業利益は、前年同期比6.1%増の163億31百万円となりました。



ディーゼル・パティキュレート・フィルター(DPF)

エレクトロニクス事業部門

当事業の連結売上高は、315億55百万円と前年同期に比べて1.3%増加しました。

インクジェットプリンター用機能部品の需要が震災影響により減少した一方で、昨年度の事業買収により半導体製造装置用セラミックスの需要が増加しました。

連結営業利益は、前年同期比26.2%減の39億26百万円となりました。



半導体製造装置用セラミックス

四半期連結貸借対照表 (2011年9月30日現在)

(単位:百万円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	264,932	流動負債	69,872
現金及び預金	52,561	支払手形及び買掛金	24,030
受取手形及び売掛金	49,949	短期借入金	5,276
有価証券	52,764	1年以内返済予定長期借入金	10,116
たな卸資産	90,672	未払法人税等	1,567
その他	19,179	引当金	2,256
貸倒引当金	△195	その他	26,624
固定資産	246,792	固定負債	111,672
有形固定資産	141,969	社債	20,000
建物及び構築物	48,406	長期借入金	64,326
機械装置及び運搬具	47,337	退職給付引当金	16,085
その他	46,225	その他	11,260
無形固定資産	2,727	負債合計	181,545
投資その他の資産	102,095	純資産の部	
投資有価証券	77,283	株主資本	348,786
その他	25,025	資本金	69,849
貸倒引当金	△213	資本剰余金	85,135
資産合計	511,724	利益剰余金	208,213
		自己株式	△14,411
		その他の包括利益累計額	△35,727
		その他有価証券評価差額金	2,689
		繰延ヘッジ損益	50
		為替換算調整勘定	△36,828
		在外子会社の退職給付債務等調整額	△1,639
		新株予約権	748
		少数株主持分	16,372
		純資産合計	330,179
		負債純資産合計	511,724

(百万円未満切捨)

四半期連結損益計算書 (2011年4月1日から2011年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
売上高	122,267
売上原価	83,665
売上総利益	38,601
販売費及び一般管理費	23,192
営業利益	15,409
営業外収益	2,696
営業外費用	3,750
経常利益	14,354
特別利益	15
特別損失	159
税金等調整前四半期純利益	14,210
法人税、住民税及び事業税	3,290
法人税等調整額	△183
少数株主利益	445
四半期純利益	10,657

(百万円未満切捨)

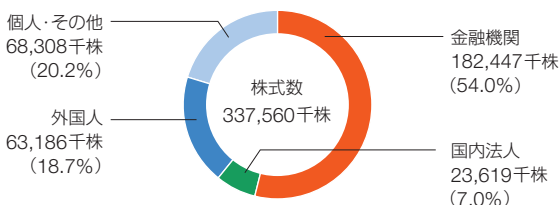
大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	34,626	10.60
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	28,460	8.72
第一生命保険株式会社	21,457	6.57
明治安田生命保険相互会社	18,695	5.73
株式会社三菱東京UFJ銀行	10,292	3.15
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT—TREATY CLIENTS	6,102	1.87
日本生命保険相互会社	5,391	1.65
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	4,536	1.39
野村信託銀行株式会社(投信口)	4,345	1.33
セイコーエプソン株式会社	3,757	1.15

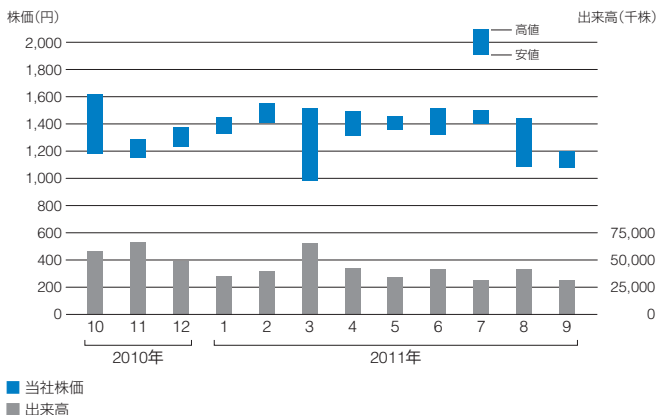
- (注) 1. 当社は、自己株式11,039千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
 2. 上記持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数(11,039,727株)を控除した株数を基準として算出し、小数点第3位以下を切り捨てとしております。

株式の情報

発行可能株式総数	735,030,000株
発行済株式の総数	337,560,196株
株主数	32,351名



株価の推移



会社概要

表記社名	日本ガイシ株式会社 NGK INSULATORS, LTD.		
商号	日本碍子株式会社		
代表者	代表取締役会長	松下 雋	
	代表取締役社長	加藤 太郎	
	代表取締役副社長	浜本 英嗣	
	代表取締役	藤戸 宏	
創立	1919年5月5日(大正8年)		
資本金	69,849百万円		

役員

			*は代表取締役
* 取締役会長	松下 雋	取締役	齋藤 英明
* 取締役社長	加藤 太郎	取締役	岩崎 良平
* 取締役副社長	浜本 英嗣	取締役(社外)	蒲野 宏之
* 取締役	藤戸 宏	取締役(社外)	中村 利雄
取締役	水野 丈行	常勤監査役	和田 洋
取締役	伊夫伎光雄	常勤監査役	福原 道雄
取締役	浜中 俊行	監査役(社外)	田中 節夫
取締役	武内 幸久	監査役(社外)	寺東 一郎
取締役	坂部 進		

執行役員

			*は取締役を兼務
* 社長	加藤 太郎	執行役員	阪井 博明
* 副社長	浜本 英嗣	* 執行役員	齋藤 英明
* 専務執行役員	藤戸 宏	* 執行役員	岩崎 良平
* 専務執行役員	水野 丈行	執行役員	福井 治男
* 専務執行役員	伊夫伎光雄	執行役員	高橋 伸夫
* 専務執行役員	浜中 俊行	執行役員	大口 幸泰
* 常務執行役員	武内 幸久	執行役員	蟹江 浩嗣
* 常務執行役員	坂部 進	執行役員	横井 公二
常務執行役員	宝池 隆史	執行役員	石川 修平
常務執行役員	大島 卓	執行役員	山本 秀樹
		執行役員	倉知 寛

株式メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
剰余金の配当基準日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711(通話料無料)
公告方法	電子公告により当社ホームページ(http://www.ngk.co.jp/IR/kessan)に掲載いたします。なお、事故その他やむを得ない事由により電子公告することができない場合は、日本経済新聞および名古屋市内において発行する中日新聞に掲載いたします。

株式に関するお手続きについて

1 特別口座に記録された株式

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、下記連絡先までお問合せください。

お手続き、ご照会の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none">・特別口座から一般口座への振替請求・単元未満株式の買取・買増請求・住所・氏名等のご変更・特別口座の残高照会・配当金の受領方法の指定*	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目 10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料) (平日9:00-17:00)
<ul style="list-style-type: none">・郵送物等の発送と返戻に関するご照会・支払期間経過後の配当金に関するご照会・株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 手続き用紙のご請求方法 <input type="checkbox"/> 音声自動応答電話によるご請求 TEL 0120-244-479 (通話料無料) <input type="checkbox"/> インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/

*特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

2 証券会社等の口座に記録された株式

証券会社等の口座に記録された株式の各種お手続きにつきましては、一部を除き原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

お手続き、ご照会の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none">・郵送物等の発送と返戻に関するご照会・支払期間経過後の配当金に関するご照会・株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目 10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料) (平日9:00-17:00)
・上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。